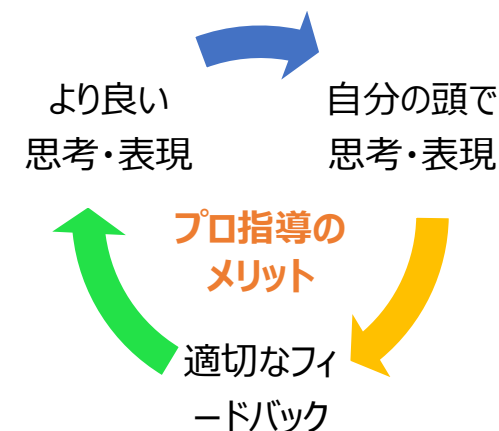


作文ディベート教室 年間カリキュラム(2017)

～カリキュラムの特長～

- ディベート、ディスカッション、プレゼンテーション、エッセイ(作文・小論文)の4つを軸としたカリキュラムです。
- 「正解のない問い」と向き合うことで、「自分で考え、表現する力」が身につきます。
- 考え方、表現の仕方をきちんと指導することで、発表・議論・文章表現などが上手になっていきます。
- 子どもの「やる気」と「本気」を引き出すイベントも開催する予定です(ディベート大会、プレゼンテーション大会等)。



	基礎コース(1・2年生)	応用コース(3・4年生)	発展コース(5・6年生)
通年	・5分間作文(5分で何字書けるかチャレンジ) ・なぜなぜ作文(いつもあたりまえにやっていることの「なぜ？」を考えよう)＊6月頃～	・オリジナル教材 Thinker(シンカー) 宿題で小論文→レッスンでディスカッション テーマ例:「なぜ紙は四角いのですか？」	・課題小論文(英オックスフォードやケンブリッジ大学の入試(口頭試問)にチャレンジ！) テーマ例:「幸せとはどのような状態ですか？」
4月	ディスカッション&文章表現	研究プレゼンテーション	問題解決プレゼンテーション
5月	「はっきり話す」「しっかり聴く」を身につけます。結論や理由を意識した文の書き方を指導します。	理科や社会の興味のある単元からテーマを設定し、調べたことをまとめ、発表します。	学校や社会の問題を発見し、分析し、解決策を考えます。課題発見・解決力を養います。
6月			
7月	読書感想文	読書感想文	小論文特訓 (中学受験にも出題されるテーマを扱います)
8月	プレゼンテーション(基礎)	ディベート(Part1)	アカデミックディベート
9月	人前で自分の考えを発表します。テーマに対する意見を考え、聞き手に伝わる表現の技法を学びます。 ＊プレゼンテーション大会(予定)	論理的に思考し、表現する技術を高めます。 テーマ例:「日本は全てのマンションでペット飼育を認めるべき？」 ＊ディベート大会(予定)	証拠資料(エビデンス)を活用した本格的なディベートを行います。リサーチ力や資料を分析し吟味する力を身につけるとともに、時事問題への興味関心を高めます。
10月			テーマ例:「日本は小学生のスマホ利用を禁止するべき?」「日本は代理出産を認めるべき?」
11月			＊ディベート大会(予定)
12月	ディベート(基礎)	ディベート(Part2)	
1月	身近なテーマでディベート(討論)にチャレンジします。1つのテーマを賛成・反対の両方の視点から考えることで、多面的に考える力を養います。	Part1 に加えて、議論の構築・分析方法を重点的に指導します。テーマを掘り下げて考えることで、合理的で深い議論ができるようになります。	
2月			
3月			

・カリキュラムは一部変更になる場合があります。